（４）「休止届要求電文」中の「entity-body」に記録された「transactionID」、「senderNonce」、「recipNonce」、「serialNumber」、「issuer」、「suspensionReasonCode」又は「encValue」が、前記４の（４）に定める形式に適合しないときは、登記官は、「休止届応答電文」の「entity-body」に、前記４の（５）の内容に代えて、前記４の（１）に定める方式により、次の内容を記録したものを送信する。この場合には、届出人は、「開始要求電文」を再送信しなければならない。

フィールド	データ型	設定値	必須（注１）
－	PKIMessage		
header	PKIHeader		
Pvno	INTEGER	1	◎
sender	GeneralName([4])		
－	Name(RDNSequence)	（注２）	○
recipient	GeneralName([4])		
－	Name(RDNSequence)	（注２）	○
protectionAlg	[1]		
－	AlgorithmIdentifier		
algorithm	OBJECT IDENTIFIER	1.2.840.113549.1.1.11	◎
parameters	NULL	（注２）	○
senderKID	[2]		
－	KeyIdentifier	（注３）	◎
transactionID	[4]		
－	OCTET STRING	（注４）	◎
senderNonce	[5]		
－	OCTET STRING	（注５）	◎
recipNonce	[6]		
－	OCTET STRING	（注６）	◎
Body	PKIBody([22])		
－	GenRepContent		
－	InfoTypeAndValue		
infoType	OBJECT IDENTIFIER	1.2.392.100300.1.2.2	◎
infoValue	GenpSuspResContent		
status	PKIStatusInfo		
status	PKIStatus	2（注７）	◎
revCert	CertId		
issuer	GeneralName([4])		
－	Name(RDNSequence)		
－	RelativeDistinguishedName		
(countryName)	AttributeTypeAndValue		
type	OBJECT IDENTIFIER	2.5.4.6	◎
value	PrintableString	JP	◎
－	RelativeDistinguishedName		
(organizationName)	AttributeTypeAndValue		
type	OBJECT IDENTIFIER	2.5.4.10	◎
value	DirectoryString (UTF8String)	Japanese Government	◎
－	RelativeDistinguishedName		
(organizationalUnitName)	AttributeTypeAndValue		
type	OBJECT IDENTIFIER	2.5.4.11	◎
value	DirectoryString (UTF8String)	Ministry of Justice	◎
－	RelativeDistinguishedName		
(commonName)	AttributeTypeAndValue		
type	OBJECT IDENTIFIER	2.5.4.3	◎
value	DirectoryString (UTF8String)	Registrar of Tokyo Legal Affairs Bureau	◎
serialNumber	INTEGER	（注８）	◎
protection	[0]		
－	PKIProtection	（注９）	◎
extraCerts	[1]		
－	SEQUENCE OF Certificate	（注１０）	◎

注１から注６までについて、前記４の（５）の注１から注６までに同じ。

注７　「休止届要求電文」に異常があったことを示すため、「2」を記録する。

注８　電子証明書の番号を記録する。

注９　付録４に示す「ProtectedPart」をDERにより符号化した値にsha-256WithRSAによる電子署名を講じた値を記録する。

注１０　登記官の最新の電子証明書を記録する。

第６　電子証明書に係る証明及びその請求の方式

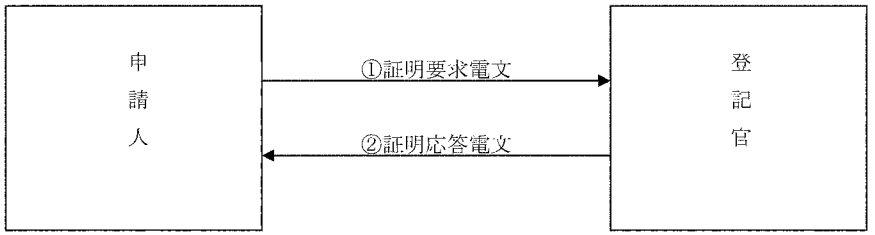
１　通信プロトコル

商業登記規則第33条の15第２項の規定及び同条第３項において準用する第33条の８第１項の規定による送信に用いる通信プロトコルは、HTTPとする。

２　電文の送受信の基本形式

登記官と申請人との間の電文の送受信は、以下の手順による。

なお、①及び②の各電文の構成については、後記３以下で定める。



①　申請人が登記官に送信する「証明要求電文」は、請求に係る電子証明書に記録された「notAfter」の日時までに、電子認証登記所に到達しなければならない。また、過去の特定の日時（電子証明書の記録された「notBefore」から「notAfter」までの範囲に限る。）についての「証明要求電文」は、請求に係る電子証明書に記録された「notAfter」の日の翌日から起算して７日を超えない日までに、電子認証登記所に到達しなければならない。

②　登記官は、申請人にsha-256WithRSAによる電子署名を講じた「証明応答電文」を送信する。